

星屑

Oct. 04

No. 354



台風18号で倒れたケヤキ
熊本県民天文台前の塚原古墳公園にて

熊本県民天文台

大型台風18号 天文台は一応無事でした！

ひげ

9月7日（火）日本中が台風18号の接近におびえていた。最近、熊本市の上空を通過した台風16号は、たいした被害もなく風も弱く一安心だった。しかし、今度の18号は熊本市の西側を通過するという最悪のコースとなった。そのために、急に風がひどくなり猛烈な嵐となりました。



台風が通過後に天文台に行ってみました。すると、古墳公園の入り口に立っていた大きなケヤキの木が、根っこをつけたまま横倒しになっていました。びっくりしながらさらに進んでいくと、桜やケヤキの木がたくさん折れたり倒れたりし

ていました。



幸い、望遠鏡への影響はほとんどなく、少しスリットの間から振り込んだ泥水が着いたくらいでした。その他にはほとんど被害もなく、停電もなく本当に良か



ったと思います。前日に観測室の目張りをしてくれた方！感謝です！！！！！！

自己紹介のページ

なまえ : 森 達哉 (もり たつや)

はんどる : イシュト

たんじょうび : 1974年5月5日

せいざ : Taurus

しよぞく : 熊本大学医学部医学科2年

すきなもの : 道端の花、きれいな星空、グインサーガ、阪神タイガース(^_^;

きらいなもの : 戦争、さまざまな差別

しゅみ : 百人一首、PCゲーム、F1・野球・テニスなどの観戦
バイクツーリング

みなさん、こんにちは。八月末に友の会会員となりました森と申します。

実家は神戸で、あまりきれいな星空を見ずに育ってきました。熊本へ来て驚いたのは、寒いことと星空がとてもきれいなことです。とは言ってもこちらへ来てから、まだのんびりと星を眺めたことがないので、まずは県民天文台で星空を楽しみたいと思います。また、先日来台した折に、ケータイやデジカメで簡単に星の写真が撮れると知り、驚くとともに自分でもやってみたいと思いました。いろいろ教えてもらいながら、楽しく撮っていきたいです。星のこともカメラのこともあまり知りませんので、ご教示の程、よろしく願いいたします♪

あと、県民天文台の運営形態や活動内容にも大いに賛同しておりますので、何かお手伝いできることがあればやってみたいです。といっても知識がないので雑用になるでしょうけど。

ではでは、よろしく願いします☆

天文教育普及研究会の九州支部集会 今年は、城南町で開催されます



左巻教授が講演！

新しい科学の教科書」シリーズの執筆代表

11/27~28 全国から注目を浴びる発表会になりそうです！

最新情報は、<http://astro.magma.ad.jp/events/kyuten04.htm> で

理科教育が崩壊する！

文部科学省による教育指導要領と教科書検定制度の改悪が続き、残念なことに日本の理科教育は崩壊の危機に立っている。中身のない薄っぺらな教科書が細切れにされてしまった教育内容を物語っているのだ。検定教科書の著者として長年活躍してこられた左巻教授でさえ、昨今の教科書検定は目に余るものがあるという。「文科省の検定に従ってはいは、科学の基本が教えられない!」と確信した教授は、「文科省の検定を受けない『検定外』教科書をつくろう!」とメーリングリストを立ち上げ、全国の同じ思いを持つ有志に呼びかけ行動を起こした。一昨年(2002年)春のことだ。

200名の参加者が、メールを通じて原稿を書き討論を行い、改訂作業などを行って、1年間という普通では考えられない驚異的なスピードで「新しい科学の教科書」シリーズ3巻ができあがった。中学校理科で学んで欲しい科学の基礎を集めた3分冊だった。

目に見える形で改善を提言

2003年春、この教科書シリーズは驚くほどの反響で迎えられた。出版業界の常識を打ち破って大量に売れたのだ。中学校向けとしてだけでなく、社会人になった大人達の科学読み物としても高い評価を得たかららしい。更に確信を深めた教授は、同様に確信を持った全国の仲間達と、さらなる進撃に打って出た。「新しい理科の教科書」シリーズ(小学校向け)の出版、中学校版の分野別版(物理・科学と生物・地学)2分冊、中学校版用の問題集などが次々と完成、今年夏までに発売にこぎ着けている。

理科教育について、「だめだ、だめだ!」というのではなく、実際に「こんなふうに学べば、楽しいし、しっかり身に付く!」と目に見える形で具体的に提言したのだ。

熊本で講演したい!

今や売れっ子といっても良いほど、左巻教授は講演や実験教室などに引っぱりだこ。とても忙しい毎を送り、全国を飛び回っておられる。しかし、今年お正月「教科書オフ会くまもと」が開催された際、熊本県民天文台の数名のメンバーと会食・快談した左巻教授ら「さまきたい」の面々は、熊本県民天文台の強烈なパワーには驚嘆したらしい。「熊本県民天文台にはぜひ星を見に行き!!」「夜は天文台で宴会だ!」と言い続けておられた。今回も無理なお願ひにもかかわらず、「熊本で講演したい!」と積極的に応じて頂いた。

天文教育普及研究会 九州支部集会 '04 のご案内

2004年 11/27(土)~11/28(日)

発表を募集中で時間割がまだ確定していませんので、分かる範囲でご連絡致します。

会場: 熊本県下益城郡城南町舞原394-1

火の君総合文化センター 2F 学習室

TEL:0964-28-1800

11/27(土)(1日目の日程)

13:00~ 開会

左巻さんの講演

「これでいいのか!?どうすりゃいいのか!?理科教育」

熊本大学の佐藤さん「インターネット天文台」(依頼中)

佐世保の松本直弥さん「金星の日面通過」

他、発表を募集中

18:00 頃まで

~18:40 城南町の上方光束ゼ口防犯灯設置状況見学

~ 温泉入浴、熊本県民天文台で一般公開体験、交流会など

11/28(日)(2日目の日程)

9:00 ~ 2日目の発表会(終了時刻は発表件数次第)

~ 会場は13時まで確保済み

熊本県民天文台からは、「小学校4年生向けの体験学習プログラム」や「上方光束ゼ口防犯灯による光害対策のうごき」、「サーチライト灯光中止を勝ち取った市民活動の報告」などを希望していますが、全体の発表申込件数により、できるだけ大勢の方々の発表を優先したいと思っています。

<宿泊について>

左巻教授はじめ、数名の方々がシュラフ持参で天文台に宿泊されます。11/27夜は、楽しい交流会になりそうです。皆さんふるってご参加下さい。

<連絡先>

地区集会実行委員会 世話人

白鳥 (九州東海大学)

siratori_y@nifty.com

艶島 (熊本県民天文台)

stardust@mx7.tiki.ne.jp

九州東海大学にも天文部があるんですよ～

九州東海大学の天文部という認知度は低いようだ。最近、県民天文台ではちょっとあがってきたのかな？今回はその天文部の紹介をしてみたい。

はじめに

九州東海大学の天文部顧問を先任の鳴海さんから引き継いだのは四年ほど前。しかし、天文部自身の歴史は長く20年ほどは（ときどき途絶えながら）続いていたようだ。かつては天文雑誌に投稿して入選したりして元気にやっていた時期もあるようで、その頃の写真などは残っている。引き継ぐ話は前々からあったが、ちょうどぼくが結婚の準備で忙しくてなかなか引き継ぐ気にならなくていた。鳴海さんには随分ご迷惑をおかけしたかもしれない。引き継いだときは10人強だったのが、とりあえず顧問の仕事として学科（宇宙地球情報工学科）の学生達を手当たり次第に入部させた。そのために、40人くらいの大組織に膨れあがって九州東海大の文化系サークルでは五本の指に入る大集団になってしまった。おかげで、九州東海大学の部長教員会議議長までするはめになってしまって、ちょっと嬉しい悲鳴を上げているところだ。

活動は？

普段、なにを活動しているのだろうか？？？ 改めて考えてみた。まず、春は新入部員獲得。これは毎年10人くらい入ってくる。そして、新歓コンパ。と、ここまではいい。しかし、毎年期待を持って入ってくる新入生の夢をくじくことがある。それは、春～夏は天気が安定してなくて毎週金曜日の部会だけでは星が見られないことが多いことだ。そして、もうひとつ一年生は人身御供のように学生会のために代表を出さなければいけないことだ。このために、毎年辞めていく一年生が多い。これは部としては正念場だ。二年前は毎週一回「メシエ天体ゼミ」という夜間ゼミを開いたり、県内の天文台に連れて行ったり、阿蘇の農学部でグラウンドで観望会をしたりしていた（農学部は土地柄かよく星が見える）が、去年は先生がガス切れを起こしてしまった。スマン。今の一年生達からは「なにかやれ～」といわれているので来年に向けて考えます。

しかし、夏が近づいてくると学生達はそわそわとし始める。テスト？？？ノンノン。帰省？？いやいや。夏合宿の準備に。毎年、7月の試験が終わると待っていたかのように合宿に出かける。一年おきに阿蘇と天草に行くようだ。「～ようだ」と書いたのは、先生はちょうど試験の採点に追われているときに、先生を置いて彼らは出かけるので実はぼくは一度も行った事がない。もうひとつ、夏にイベントがある。それは顧問を引き継いだときの条件として毎年、嘉島町の松前記念会館で「星を見る会」を開いている。ところが、困ったことにまともに晴れた

ことがない。仕方がないので「ネオンを見る会」になっている。

秋になると、学生達は忙しくなってくる。まず、大学祭での模擬店。昨年は出さなかったようだが、その前は焼鳥。その前はおでん。となにかしら模擬店を出すため忙しそうにしている。熊本はこの大学祭の時期は暑さと寒さのはざまになるので、何を出すかを決めるのが難しいようだ。3年前のおでんの時は暖かくて売り上げが伸びず、酔っぱらった先輩の先生に無理やり売りつけて、それでも売れ残ったものを買取ってやったのだが後で家内にばれて一ヶ月口を聞いてもらえなかった。「みんな～、模擬店の出し物は慎重に考えてね」。もう、家庭内不和は嫌だ。秋になってくると観望の季節になるようで、しし座流星群だ、屋上で観望会だと忙しそうにしている。しかし、観望の季節は短い。年が明けると試験の季節になって、学生達は観望どころではなくなり、その後はあたふたと帰省していく……

ボーイズ アンド ガールズ ビー アンビシャス

彼らを見ていて常に思うのは大変シャイであることだ。どうも、うちの大学の特徴であるようにも思える。しかし、一人一人に接してみると大変元気がある。最近でも毎晩のように「星見るから望遠鏡貸して～」とやってくる。毎年、入ってくる新入部員には「将来は天文関係の仕事に就きたい」とやってくるのが2～3人はいる。先生としては、いろいろ外に出していきたいがなかなか外に出たがらない。それが認知度の低さになってしまっているのだろう。そこを無理やり、「今日は星を見る会だ」「明日は県民天文台のお手伝いだ」と連れ出していく。あこぎな先生だ。中にひきこもっていることは大変気楽で居心地も良いのだろう。しかし、発展しないぞ（と、先生は思う）外に出ていろいろ吸収してこい！ 若者よ 大志を抱け！ というわけで、天文部の学生達は今日も先生に引っ張り出されていく。こんな学生達にみなさんもぜひ、温かい目で接しててください。将来の天文学を背負う若者となる“かもしれない”のだから。



現4年生たち
(嘉島町での星を見る会にて)



期待の星 1年生たち
(川尻小学校観望会にて)

2004年8月の県民天文台 ～運営日誌より～

開台率 11日/13日=84.6% 一般来台者数 289名 会員来台 49名

日付	天気	来客数	担当運営	記事
1日 (日)	くもり	ナシ	Tsu、小林M	夕方青空が見えたので来たけれどもお客さんはゼロ。昼間（昨日と今日）博物館の特別展に行っていました。(Tsu)
2日 (月)	くもり	5名	Tsu	午前、熊日から取材(文化部)1名 夕方、TKUから取材4名 観測室で撮影中、突然雨が！ いきなり激しく降り出し、あわてて屋根を閉めました！！(Tsu)
6日 (金)	くもり	8名 ファミリ-2組+男性ペア	小林J、西嶋、松本	くもの切れ間から、沈む直前の木星、ベガ、アンタレス。ほとんど何も見えなかったにもかかわらず、募金までいただきました。火星と木星の写真をおみやげに差し上げました。(西嶋)
7日 (土)	くもり /はれ	38名	艶島、白鳥、中島、松本、西嶋	城南町の高校生2名。アンタレス、ベテルギウス、ベガ、ミザールとアルコルなど。 博物館天文台見学バスツアー。子供30名+大人4名+博物館2名。(中島) ・城南町の民話2本 ・星喰う神 ・星空クイズ ・アンタレス、観望。
8日 (日)	曇	2家族8名	Tsu	1家族は市内川尻小4年生を含む一家で、川尻小での観望会が楽しかったのでいろいろ星の勉強をしようとして来たそうです。あとからきた1家族は城南町の方です。ドン曇りで星が見えないので、望遠鏡の説明と電子紙芝居。19hから19h45mまで、とっても熱心なお客さんでした！！ 昼間は博物館の「毛利宇宙飛行士の部屋」特別展(Tsu)
10日 (火)	はれ	39名	艶島、白鳥、中尾の、中尾Tommy	城南町の歴史史料館から子供30名+引率7名。一般2名、計39名 アンタレス、M22、アルピレオ、アークトゥルス(中尾の)
11日 (水)	快晴	2人(J氏知人)	小林J、松本	ペルセ極大予定日。問い合わせ数件有り。 ① ルーフのロック棒西側忘れ ② ルーフのコンセント抜き忘れ ③ 望遠鏡クランプON状態で電源抜き忘れ ④ ペープ消し忘れ ※最後に帰る方は責任もって確認後帰って下さ

				い。火事は怖いですが（取り返しが出来無いですから！）（松本）
12日 (木)	はれ/ くも	108名	艶島、中島、 西嶋、中尾の、 鹿釜	フィールドミュージアムへとびだそう～星降る 夜空。104名+県文化企画課4名 はじめは晴れていたのですが、途中から雲が…。 お目あての流れ星を見ることのできた人はラッ キーでした。見ることができたのは、アンタレ ス(C11)、M7(11×80 双眼鏡)、ドブソニ アン(準備したのに使わず)でした。艶島さん の電子紙芝居はみんなくいいるように見してい ました。(鹿釜)
14日 (土)	晴/曇	0名	中尾の、松本、 艶島	お盆休み期間中の土曜日なんで多くの来台者で にぎあう予測をしていましたが、最近、夕刻か ら曇ったり、雲が広がったりすることが多く、 本日も同様でした。そのためか来台者0名。晴 れれば多くの方々楽しんでいただけるのに残 念です。(松本)
15日 (日)	くもり →晴	6人 (1家 族は福 岡から)	中島、白鳥	M8、M22、M17、アンタレス、アークトゥル ス 晴れたり曇ったりととってもめまぐるしく変わ る天候で大変でした。寄付2家族で写真を差し 上げました(中島)
20日 (金)	くもり	嘉島西 小7人	西嶋、小林、 中島	原稿およびCページ持参。雲が多く、ベガ、アル タイル、アークトゥルス、デネブ(小林じ)
21日 (土)	くもり はれ	博物 館から 30名	艶島、西嶋、 鹿釜、中尾の	博物館の天文台見学バスツアーその2。月、ア ークトゥルス、電子紙芝居。携帯やデジカメで 月も撮影して喜んでもらえました。 トークアバウト、中秋の名月音楽会?について 小林J、小林M、松本
22日 (日)	くもり のち晴	ナシ	Tsu	昼間は博物館「毛利宇宙飛行士の部屋」展最終 日。夕方はうすい雲が広がっていたけれど、月 が見えるので開台(Tsu)
27日 (金)	はれ	32名	小林J、艶島、 西嶋、立川、 松本	月、アンタレス、M4、M7、電子紙芝居。 夏休み最後の週末、台風も近づいている…とい うことでしょうか、ファミリー多数来台。募金 いただいた方にはおみやげの写真。月が明るく て、天の川全然見えず。メインは月、星座解説、 電子紙芝居でした。(西嶋) 白鳥
28日 (土)	くもり 時々晴 れ	6名 (1フ ァミリ ー+1 名)	中島、松本、 中尾Tommy	月、アークトゥルス 新入会員入会おめでとう!!森達哉さん、熊大 医学部の学生さんです。友の会入会です。パレ アでポスターを見て来られました。(中島)

18号台風で被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。天文台も、多少の雨漏りがあったものの、大きな被害は免れました。詳しくは中をご覧ください。

猛暑も幾分和らいで、もう秋の訪れ…。なんて思っていたりするのですが、日中は相変わらず暑いです。それでも、夜の熱帯夜が無くなってきたので、随分と寝やすくなりました。熊本の連続真夏日って知ってますか。今年は63日連続真夏日で、過去の記録では1904年の観測記録とタイで、熊本史上2番目だったんです。昔は都市熱とかも無かったでしょうし、緑も多かったはず。それで夏日とは、クーラーの無い時代で、本当～に暑かったんでしょうね。でも、光害とか無かったのよね。どちらが良いのでしょうかね。

☆10月の天文現象&行事☆

- 4日(月) 夜明け前にしし座のレグルスと金星が接近して見えます。
- 8日(金) りゅう座流星群(ジャコビニ流星群)が極大
寒露(かんろ…秋涼増長し、寒くなり露を結ぶ)
- 9日(土) トークアバウト(天文台にて 20:00～)
- 11日(月) ペガサス座Sが極大(周期319日 6.9～13.8等)
- 14日(木) 部分日食が九州南端以南をのぞく全国で見られる 新月(11:48)
熊本では、11:10位から欠け始める。北に行くほど欠け部分が多くなる。
- 20日(水) 秋の土用
- 21日(木) オリオン座流星群が極大 上弦(06:59)
- 23日(土) 霜降(そうこう…露は霜と化して草木の葉は黄変するという意味)
- 24日(日) 土星が西矩(0.1等 視直径18.5" 環直径42.0")
- 26日(火) 十三夜(栗名月)
- 28日(木) 満月(12:07) アメリカ方面で皆既月食

特定非営利活動法人熊本県民天文台機関誌 「星屑」 2004年10月号 通巻355号

発行所 熊本県民天文台事務局 〒861-4226

熊本県下益城郡城南町塚原古墳公園内 熊本県民天文台

TEL 0964-28-6060

振替口座 01700-5-105697

NPO熊本県民天文台事務局

ホームページ <http://astro.magma.ad.jp/>